

## 借上げ型応急住宅 入居申込書 (記載例)

様式第6号  
自らが探す方式用  
1ページ目

## 1 申込者

申込者氏名	静岡 太郎	被災時の住所 (避難前の住所)	静岡市清水区〇〇 〇丁目〇番〇号
被災した住宅の状況 (いずれかに〇)	1 全壊 2 全焼 3 流出 4 半壊 (居住できない程度) 5 半壊 (応急修理と併用する ※応急修理期間が1か月以上の場合のみ) 6 市町の避難指示等により、自宅に長期間住むことができない。		
現在の避難先 (避難先の住所)	親戚宅 (静岡市葵区〇〇 〇丁目〇番〇号 〇〇様方) ※郵便物が受け取り可能な住所を記入	電話番号	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇 ※携帯電話等、連絡がしやすい番号を記入

## 2 入居申込者の状況

氏名	性別	年齢	続柄	該当する方は〇印、または必要事項を記入				
				高齢者 65歳以上 は〇を記入	身体障害 障害者手帳 の級を記入	介護認定 該当に〇と 内容を記入	車椅子 使用者は 〇を記入	その他 考慮する事情 があれば記入
静岡 太郎	男・女	46歳	本人			要支援 要介護( )		
静岡 花子	男・女	44歳	妻			要支援 要介護( )		
静岡 一郎	男・女	16歳	長男			要支援 要介護( )		
静岡 二郎	男・女	14歳	次男			要支援 要介護( )	〇	
	男・女					要支援 要介護( )		

3 自家用車 (どちらかに〇) : あり ・ なし

4 ペット (どちらかに〇) : あり (具体的に 中型犬) ・ なし

こちらの内容をよく読んで、  
署名してください。

私は、以下のア～オの要件をすべて満たしています。

ア 今回の災害で住宅が、上記の「被災した住宅の状況」1～6のいずれかに当てはまる。

イ 自らの資力では住宅を確保することができない。

ウ 重複して、災害救助法による建設型応急住宅や、公営住宅への入居申込みはしていない。

エ 災害救助法による住宅の応急修理制度を申し込まない (併用希望の場合を除く)。

オ 災害救助法による障害物の除去制度を申し込まない。

私は、以下のカ～サの項目について理解・承諾しています。

カ 別添の入居申込上の注意に従って、自ら不動産業者に連絡し、入居可能な物件を紹介してもらうこと。

キ 借上げ型応急住宅は定期借家契約により提供されるものであり、契約の更新がなく、原則として定められた契約期間満了時には退去しなければならないこと。

ク 家賃、共益費及び管理費、礼金、修繕相当費、仲介手数料、損害保険料、入居時鍵交換費は県が負担し、駐車場使用料、光熱水費、自治会費、ペット飼育追加費等のその他の経費は入居者負担となること。

ケ 入居する物件の、原状回復、ペット飼育の可否などのルールを遵守すること。

コ 退去の際、入居者の故意・過失により、①県が負担する修繕相当費 (家賃2カ月分) を超える原状回復費用、②残置物処理費用 が発生した場合は、入居者が負担すること。

サ 入居者の個人情報について、支援に必要な範囲で、行政機関、福祉関係団体などに情報提供すること。

以上のことについて誓約し、借上げ型応急住宅の入居を申し込みます。

令和4年10月14日

申込者氏名 静岡 太郎